

第263回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日 時 令和6年1月18日（木） 13:28～14:27
場 所 事務局特別会議室（4階）

（前回議事要旨確認等）

第262回教育研究評議会（定例）（R5.12.21開催）

議題1．国立大学法人鹿児島大学テニユアトラック制に関する規則の一部改正について（資料1）

議題2．中期目標・中期計画の変更について（資料2）

報告事項1．令和6年3月卒業（修了）予定者の進路状況について（12月1日現在）（資料3）

報告事項2．鹿児島大学研究准教授の称号付与について（資料4）

報告事項3．WEB会議システムツールのTeamsへの集約について（資料5）

報告事項4．鹿児島大学Teams利用規範について（資料6）

報告事項5．令和6年度運営費交付金等予定額について（資料7）

報告事項6．委員会報告（開催済）

（教育）

① 令和5年度第8回共通教育委員会（R5.12.22）（資料8）

② 令和5年度第8回教務委員会（R5.12.26）（資料9）

③ 令和5年度第9回学生生活委員会（R5.12.11）（資料10）

（入試）

④ 令和5年度第8回入試委員会（R5.12.15）（資料11）

その他

[出席委員] 24名

佐野学長

（理事）井戸、橋本、岩井、武隈、田頭

（副学長）郡山

（学部長等）松田、有倉、小山、大脇、西村、木方、寺岡、西、三角、坂本、山口、橋口、中原、寺田、
大前、久保田、八代

[欠席評議員] 1名

（理事）

（副学長）

（学部長等）山本

[オブザーバー]

日高監事、石窪理事、萩元理事

《以下 Web会議参加》

（副学部長等）藤内、松井、中尾、赤崎、田口、山本、石川、上谷、後藤

冒頭、学長から、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に哀悼の意が表され、黙祷が行われた。引き続き、令和5年12月21日開催の第262回（定例）教育研究評議会の議事要旨（案）の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1．国立大学法人鹿児島大学テニユアトラック制に関する規則の一部改正について（資料1）

学長から、国立大学法人鹿児島大学テニユアトラック制に関する規則の一部改正について諮られ、橋本理事から、卓越研究員以外にもテニユアトラック制を適用することを可能とするための規則改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題2．中期目標・中期計画の変更について（資料2）

学長から、中期目標・中期計画の変更について諮られ、岩井理事から、「Ⅷ 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画」、「別表1 学部、研究科等及び収容定員」及び「別表2 教育関係共同利用拠点」の変更について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1．令和6年3月卒業（修了）予定者の進路状況について（12月1日現在）（資料3）

武隈理事から、令和5年12月1日現在の令和6年3月卒業（修了）予定者の進路状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項2．鹿児島大学研究准教授の称号付与について（資料4）

井戸理事から、鹿児島大学研究准教授の称号の付与に関する規則第3条2項に基づき、称号を付与した研究者について、資料に基づき説明があった。

報告事項3．WEB会議システムツールのTeamsへの集約について（資料5）

井戸理事から、WEB会議システムツールのTeamsへの集約について、資料に基づき説明があった。

報告事項4．鹿児島大学Teams利用規範について（資料6）

井戸理事から、本学が契約するTeamsを利用する際の必要な事項を定めた、鹿児島大学Teams利用規範について、資料に基づき説明があった。

報告事項5．令和6年度運営費交付金等予定額について（資料7）

田頭理事から、令和6年度の国立大学法人全体の予算状況及び本学に伝達された事項について、資料に基づき説明があった。

報告事項6．委員会報告（開催済）

学長から、下記①から④の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

（教育）

- ① 令和5年度第8回共通教育委員会（R5.12.22）（資料8）
- ② 令和5年度第8回教務委員会（R5.12.26）（資料9）
- ③ 令和5年度第9回学生生活委員会（R5.12.11）（資料10）

（入試）

- ④ 令和5年度第8回入試委員会（R5.12.15）（資料11）

その他

学長から、令和6年度能登半島地震に関し、本学での被災地等支援への取組状況の説明後、坂本病院長から、医療チームの支援についての補足説明があり、その他にも種々意見交換が行われた。

また、成果を中心とする実績状況に基づく分配について、木方工学部長から、工学部の分析状況等について、八代学長補佐から、ライフイベントと年齢を配慮した女性研究者の採用等について発言があり、種々意見交換が行われた。

次回の教育研究評議会（定例）は、令和6年2月15日（木）13時30分頃からとなった。